

令和5年度第1回釧路市障害者施策推進協議会 結果報告

日 時:令和5年8月28日(木) 18:00~19:30

場 所:市役所防災庁舎 5階 会議室A

出席者:名簿のとおり

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 委員紹介

4 議 題

(1) 報告事項

- ①「第61回北海道障がい者スポーツ大会」の開催について
- ②「第2回くしろパラスポフェスタ」の開催について
- ③ 障害者就労施設等からの物品等の調達実績について

事務局より説明

【主な質疑等】

(意見なし)

- ④ カラーユニバーサルデザイン(CUD)等の取り組みについて
- ⑤ ヘルプマークの周知啓発について
- ⑥ 「市民後見人養成講座」の取り組みについて
- ⑦ 避難行動要支援者に関する取り組みについて

事務局より説明

【主な質疑等】

委 員:要望ですが、④ カラーユニバーサルデザイン(CUD)等の取り組みについて、発達障がいや感覚過敏の方については、色があり過ぎることで情報量が多く、何を伝えたいのかが分からないことがあり、逆効果となるケースもあります。また、窓口対応においても資料に蛍光ペンで印をつけてくれることがあるが、「線を引いてもいいですか?」「白黒で印刷した方が見やすいですか?」と聞いて頂くよう配慮してほしい。

質問ですが、⑤ ヘルプマークの周知啓発について、汚損等した場合の交換は可能か。また、一人複数個持つことは可能か。

事務局:④ カラーユニバーサルデザイン(CUD)等の取り組みについて、強調する部分に色をつける等の対応をしなければいけないと感じています。窓口対応については、蛍光ペンで色をつける等の際は声かけをするなど、周知徹底を図っていきます。

⑤ ヘルプマークの周知啓発について、今後一人複数個持つことができるよう検討します。

(2) 協議事項

①第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定について
事務局より説明

【主な質疑等】

委員：資料10 釧路市障がい者自立支援協議会（専門部会）の協議結果についての中で、同行援護について、釧路市で資格取得ができないため人材確保ができないという記載があるが、資格をとるための条件や、現在の状況を教えてほしい。

事務局：都道府県事業であることから、専門に教える教師が道央に集中しているというのが実態です。今後、地域に専門職の派遣を要請するなど、地域の人材確保に向けて引き続き検討していきます。

【後日提出された意見】

委員：釧路市内の精神科の病院が相次いで閉院になり、市立釧路総合病院の精神科を受診したくても、数カ月待たなければ受診できない状況です。早期に解決させることが必要だと思います。
B型就労から努力と苦勞をして一般就労に移行しても、社内に障がい者への理解がなければ、パワハラなどで就労が長続きしない。社内に障がい者への援助を位置づけることが必要だと思います。障がい者に対する理解と共生の啓蒙活動が必要です。